



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年10月31日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 太朗
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 井川 明 (TEL) 03-3462-8138
 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2023年10月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,916	△4.8	154	△76.6	419	△52.0	281	△54.0
2023年3月期第2四半期	5,163	6.9	660	34.9	873	27.6	613	31.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.40	—
2023年3月期第2四半期	44.45	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	52,789	45,257	85.7
2023年3月期	49,562	42,790	86.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 45,257百万円 2023年3月期 42,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	55.00	55.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,240	5.6	720	△33.2	1,110	△25.0	830	△18.7	60.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	16,500,000株	2023年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	2,666,212株	2023年3月期	2,686,102株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	13,823,121株	2023年3月期2Q	13,801,692株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動規制の緩和と社会経済活動の正常化が進んだこと等により、景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー・原材料価格等の高騰や物価の上昇等、懸念材料は多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社は2023年6月20日に会社創立100周年を迎え、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第2四半期累計期間の業績は、国内「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、売上高は4,916百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益は原材料価格高騰、くらすわ関連事業に係る先行投資、本店ビル更新工事等もあり154百万円(前年同期比76.6%減)、経常利益は419百万円(前年同期比52.0%減)、四半期純利益は281百万円(前年同期比54.0%減)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

<養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、テレビCMや新聞等の広告を実施したほか、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等を行い売り場づくりに取り組んだものの、物価上昇による消費行動の変化等により、売上高は3,562百万円(前年同期比8.6%減)となりました。酒類・食品については、「養命酒製造クロモジのど飴」、「グミ×サプリ」が寄与し、売上高は378百万円(前年同期比2.2%増)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については、「養命酒」が前年同期を上回り、売上高は222百万円(前年同期比4.2%増)となりました。不動産賃貸・太陽光発電の売上高は190百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は4,354百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

<くらすわ関連事業>

店舗は、引き続き来客数が回復していることにより堅調に推移しました。通信販売は、インターネット広告の実施やダイレクトメール送付等の販売施策に取り組み、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与しました。外販(他社チャネル販売)は、郵便局等での販売に取り組み、「養命酒製造 甘酒」が売上に寄与しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は562百万円(前年同期比16.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3,226百万円増加し、52,789百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,343百万円減少した一方で、売掛金が320百万円、投資有価証券及び関係会社株式に含まれる保有株式が時価評価等により4,182百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ759百万円増加し、7,532百万円となりました。これは主に未払法人税等が210百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が307百万円それぞれ減少した一方で、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が1,273百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ2,467百万円増加し、45,257百万円となりました。これは主に四半期純利益281百万円の計上及び配当金762百万円の支払により利益剰余金が480百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が2,906百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ343百万円減少し、1,830百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、110百万円の支出(前年同期は864百万円の収入)となりました。これは主に税引前四半期純利益409百万円、減価償却費270百万円等の増加要因と、売上債権の増加額320百万円、棚卸資産の増加額118百万円、法人税等の支払額297百万円等の減少要因によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、525百万円の収入(前年同期は228百万円の支出)となりました。これは主に定期預金の純減額1,100百万円の増加要因と、有形固定資産の取得による支出506百万円等の減少要因によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、758百万円の支出(前年同期比37.1%増)となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,933,985	7,590,747
売掛金	2,265,519	2,585,971
有価証券	—	500,000
商品及び製品	456,994	572,960
仕掛品	129,121	147,303
原材料及び貯蔵品	1,073,056	1,057,347
その他	110,039	193,413
流動資産合計	12,968,717	12,647,744
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,142,011	4,084,458
その他（純額）	3,819,219	3,853,071
有形固定資産合計	7,961,231	7,937,530
無形固定資産		
	164,816	184,882
投資その他の資産		
投資有価証券	22,126,046	25,588,229
長期預金	4,000,000	3,900,000
その他	2,350,265	2,539,384
貸倒引当金	△8,340	△8,340
投資その他の資産合計	28,467,971	32,019,273
固定資産合計	36,594,019	40,141,686
資産合計	49,562,737	52,789,430
負債の部		
流動負債		
買掛金	169,313	156,948
未払法人税等	287,110	76,299
賞与引当金	258,972	209,373
その他	1,410,840	1,112,003
流動負債合計	2,126,236	1,554,623
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	4,597,975	5,929,167
固定負債合計	4,646,325	5,977,517
負債合計	6,772,561	7,532,141

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	724,666	724,666
利益剰余金	38,962,964	38,482,552
自己株式	△4,826,091	△4,785,456
株主資本合計	36,511,539	36,071,762
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,278,636	9,185,526
評価・換算差額等合計	6,278,636	9,185,526
純資産合計	42,790,175	45,257,289
負債純資産合計	49,562,737	52,789,430

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	5,163,041	4,916,646
売上原価	1,900,686	1,973,561
売上総利益	3,262,354	2,943,084
販売費及び一般管理費	2,601,465	2,788,675
営業利益	660,889	154,409
営業外収益		
受取利息	24,991	25,881
受取配当金	181,847	201,852
その他	15,569	50,223
営業外収益合計	222,408	277,957
営業外費用		
支払利息	9,245	12,737
その他	201	349
営業外費用合計	9,447	13,087
経常利益	873,850	419,280
特別利益		
固定資産売却益	10,926	—
特別利益合計	10,926	—
特別損失		
固定資産除却損	5,529	9,969
特別損失合計	5,529	9,969
税引前四半期純利益	879,247	409,310
法人税、住民税及び事業税	266,000	94,000
法人税等調整額	△283	33,347
法人税等合計	265,716	127,347
四半期純利益	613,531	281,962

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	879,247	409,310
減価償却費	248,940	270,319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,503	△49,599
受取利息及び受取配当金	△206,839	△227,734
支払利息	9,245	12,737
有形固定資産売却損益 (△は益)	△10,926	—
固定資産除却損	5,529	9,969
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,553	△320,452
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90,430	△118,438
仕入債務の増減額 (△は減少)	63,078	△12,365
未払費用の増減額 (△は減少)	33,089	115,727
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△28,985	△35,549
その他	△12,592	△76,722
小計	846,302	△22,796
利息及び配当金の受取額	206,645	227,648
利息の支払額	△15,162	△17,774
法人税等の支払額	△172,992	△297,232
営業活動によるキャッシュ・フロー	864,793	△110,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,100,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	1,100,000	2,100,000
有形固定資産の取得による支出	△172,138	△506,173
有形固定資産の売却による収入	18,060	—
無形固定資産の取得による支出	△74,695	△68,115
投資有価証券の取得による支出	△88	△91
その他	380	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,481	525,618
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△600,000	△600,000
自己株式の取得による支出	△251	—
配当金の支払額	△552,813	△758,400
その他	△461	△461
財務活動によるキャッシュ・フロー	△553,526	△758,861
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	160
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	82,855	△343,237
現金及び現金同等物の期首残高	2,432,696	2,173,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,515,552	1,830,747

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,538,777	484,237	5,023,015	—	5,023,015
その他の収益	140,025	—	140,025	—	140,025
外部顧客への売上高	4,678,803	484,237	5,163,041	—	5,163,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,678,803	484,237	5,163,041	—	5,163,041
セグメント利益又は損失(△)	1,497,535	△85,166	1,412,368	△751,479	660,889

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△751,479千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,217,207	562,095	4,779,303	—	4,779,303
その他の収益	137,343	—	137,343	—	137,343
外部顧客への売上高	4,354,551	562,095	4,916,646	—	4,916,646
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,354,551	562,095	4,916,646	—	4,916,646
セグメント利益又は損失(△)	1,170,991	△193,160	977,830	△823,421	154,409

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△823,421千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。